

平成 28 年 4 月

## 大連山九、長春倉庫の開設について

山九株式会社（本社：中央区勝どき、代表取締役社長：中村公大）の中国・大連における現地法人、大連山九国際物流有限公司（本社：大連、社長：小川晋）は、平成 28 年 4 月 15 日、中国北部の吉林省長春市に新倉庫を開設いたしました。

新倉庫は長春地区において、取り扱い貨物の増加に伴い手狭になった第一倉庫（5,100 m<sup>2</sup>）、第二倉庫（3,200 m<sup>2</sup>）の両拠点倉庫を新倉庫に集約することで、更なる対応力強化と事業運営の効率化を目的としています。延床面積は 18,000 m<sup>2</sup>で、主に自動車部品、化成品、潤滑油を取り扱います。併せて、長春支店事務所も同倉庫内に移設し、倉庫運營業務に加え営業拠点としての機能を保有します。

また、新倉庫の開設により、内陸物流のネットワーク拡大と中国東北地区物流関連の情報収集活動、その他「東北地方通関一元化」の活用による、大連港を窓口とした国際物流の取扱拡大も図ってまいります。

これからも山九グループはお客様に貢献できる物流ネットワークを拡充してまいります。

### 新倉庫概要

倉庫名称：大連山九長春倉庫（借庫）  
所在地：吉林省長春市長春汽車産業技術開発区  
豊越大路和首善大街交差  
延床面積：18,000 m<sup>2</sup>  
取扱品目：自動車部品、化成品、潤滑油など  
設備：鉄筋コンクリート、24 時間対応可能



大連山九長春倉庫

#### 東北地方通関一元化

東北地区（遼寧・吉林・黒龍江・内モンゴル）内にある国際物流貨物の通関を東北地方のどの地域の税関でも通関できるという制度です。

#### 大連山九国際物流有限公司について

1993 年 4 月設立、従業員数 100 名（日本人 3 名）。中国東北地方の国際物流拠点である大連港を中心とし、周辺自動車メーカーへの貨物納入、24 時間のミルクラン対応を実施。効率的かつ正確な物流サービスを東北地方全域に提供しています。